



新機能および機能変更に関する情報

この章では、『Cisco NX-OS Quality of Service コンフィギュレーションガイド Release 4.0』の個々の新機能および機能変更に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新版は、次のシスコ Web サイトで入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/4_0/nx-os/security/configuration/guide/sec_nx-os_config.html

Cisco NX-OS リリース 4.0 に関する関連情報については、次のシスコ Web サイトで入手できる『Cisco NX-OS Release Notes』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/datacenter/sw/4_0/nx-os/release/notes/401_nx-os_release_note.html

表 1 に、『Cisco NX-OS Quality of Service コンフィギュレーションガイド Release 4.0』の新機能および機能変更、およびその参照先を示します。

表 1 本リリースの新機能および機能変更 4.0

機能	説明	本リリースでの変更	参照先
default コマンドにおける ignore 変数	default コマンドの ignore 変数はサポートされなくなりました。	4.0(2)	第 4 章「マーキングの設定」
トンネルインターフェイス	トンネル型インターフェイスに QoS ポリシーを適用できるようになりました。	4.0(3)	第 2 章「MQC の使用」
タイプ キューイング default-in-policy	デフォルトのキューイング ポリシーに対する WRR の重み付けが 50/50 から 80/20 に変更されました。	4.0(3)	第 2 章「MQC の使用」

